

## 1 2 横浜市介護実習・普及センター運営事業

高齢障害者のための介護知識・技術の普及を通じて、「高齢社会は国民全体で支えるもの」という考え方を広く市民に啓発するほか、介護のための機器の展示・相談体制を整え、福祉機器の普及を図ることを目的に事業を実施しました。

リハセンターが実施してきた既存事業に加え、介護に関する専門相談や情報提供、各種機器の紹介等をリハセンター各部課と密接に連携して提供するとともに、地域包括支援センターへの支援を引き続き実施しました。

主な事業の内容は次のとおりです。

### (1) 介護実習・普及事業

従来の地域・在宅巡回事業や住環境整備事業で培われた成果を活かして、理学療法士、作業療法士等の専門職を障害児・者の家庭に派遣しました。

また、介護支援専門員現任研修・福祉用具専門相談員研修等の介護関係従事者等への研修について、26講座に延べ36人（昨年度65講座、延べ101人）の専門職員を講師として派遣しました。

#### ア 専門職派遣実績

内 容	派 遣 職 種	主な派遣先	派遣実績
家族介護者への介護知識・技術の習得	理学療法士、作業療法士、工学技師等	在宅障害児・者の家庭等	2,683人
介護専門職を対象とした高齢者介護のチーム育成、地域組織作り、リーダーの養成	理学療法士、作業療法士、ソーシャルワーカー、保健師等	在宅障害児・者の家庭等	1,256人
介護を中心とした高齢者のニーズにかかる情報提供	理学療法士、作業療法士、工学技師等	在宅障害児・者の家庭等	3,592人
その他 (介護支援専門員・福祉用具専門相談員への専門技術の習得)	理学療法士、作業療法士、工学技師等	ケアマネ現任研修 かながわ福祉サービス振興会	26回

※当実績は地域・在宅巡回事業の実績と重複しています。

#### イ 地域包括支援センター支援事業派遣実績

地域包括支援センターのデイサービス事業や介護予防ケアマネジメント業務を援助しました。

派遣箇所数	派 遣 職 種	派遣回数
3か所	理学療法士、スポーツ指導員等	26回

ウ 介護関連従事者等への研修実績

研 修 事 業	派 遣 職 種	派 遣 講座数	派 遣 講師数
受託研修Ⅰ (公的法人)	医師、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、臨床心理士、ソーシャルワーカー、作業指導員、工学技士、建築士、スポーツ指導員	56 講座	73 人
受託研修Ⅱ (非営利法人)	医師、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、臨床心理士、ソーシャルワーカー、工学技士、スポーツ指導員、栄養士、保育士	64 講座	90 人
受託研修Ⅲ (営利法人)	理学療法士、ソーシャルワーカー	1 講座	1 人
合 計		121 講座	164 人

エ 自主開催研修等

講 座 名	対 象	対応職種	受講 人数
「余暇活動支援グループ」 (男子プログラム 2 回実施)	発達障害児等支援 関係者及び保護者等	臨床心理士	(1) 8 人 (2) 8 人
「余暇活動支援グループ」 (女子プログラム 2 回実施)	発達障害児等支援 関係者及び保護者等	臨床心理士	(1) 6 人 (2) 6 人
療育体感講座	発達障害児等支援 関係者及び保護者等	臨床心理士 ソーシャルワーカー	7 人
肢体系学齢児の保護者教室 「発達リハと生活講座」 (4 回実施)	肢体系学齢児の 保護者等	医師 臨床心理士 ソーシャルワーカー	(1) 26 人 (2) 4 人 (3) 8 人 (4) 17 人
子育て支援講座	発達障害児等支援 関係者及び保護者等	臨床心理士	12 人
鉄道大イベント	発達障害児等支援 関係者及び保護者等	臨床心理士	96 人
秋の芸術祭り	発達障害児等支援 関係者及び保護者等	臨床心理士	33 人

(2) 介護機器普及事業

地域・在宅巡回事業や住環境整備事業での成果を活かした多様な機器の展示、介護機器・住宅改造等に関する個別相談や助言、介護機器の利用方法や手続き等の情報提供を行いました。

福祉用具・住宅改造等に関する相談・助言・指導等の回数

対応事業区分	件数	昨年度
在宅リハビリテーション	3,592	3,892
臨床工学サービス	486	650
合計	4,078	4,542

※当実績は地域・在宅巡回事業及び企画研究開発事業の実績と重複しています。

(3) 委員会等開催

介護実習・普及センターの適切な運営を図ることを目的とした介護実習・普及センター運営委員会について、福祉、行政等の関係者の構成により開催しました。

また、介護機器普及事業の円滑な実施を図ることを目的とした介護機器普及事業運営協議会を開催しました。